

入会および投稿規定

【一般事項】

1. 本誌への投稿は、原則として共著者も含めて耳鼻咽喉科展望会の会員に限ります。
2. 入会を希望する場合、住所・氏名・勤務先を下記の耳鼻咽喉科展望会へ電話もしくはメール、郵便にてご連絡下さい。入会申込書および会費振込用紙をお送りします。入会金は1,000円、年会費は8,000円となります。入会申込書と会費振込の両方をもって入会とさせていただきます。
3. 原稿は、他誌に未発表のものに限ります。
4. 原稿の採否および掲載欄は編集部に一任して下さい。
5. 急載の希望がある場合は、原稿の表紙に「急載希望」と朱記して下さい。
6. 原稿は、以下の執筆要綱にしたがって下さい。

【執筆要綱】

1. 原稿は、和文または英文とします。
2. 原稿は、要旨・本文・英文抄録・図表・写真を各3部提出して下さい。写真については3部ともオリジナルのものを提出して下さい。他のものについてはコピーでも構いません。
3. 執筆にあたっては、ワードプロセッサを使用して下さい。A4版（縦）に横書きで、1行40字×20行（1頁あたり800字）とし、下段中央に頁数を入れて下さい。
4. 1頁目には、論文題名、略題（15字前後）、著者名（共著者）、所属、別刷請求先、連絡先（住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス）を明記して下さい。著者名（共著者）には、ふりがな（ひらがな・下付）をつけて下さい。
5. 2頁目には、200字以上500字以内で論文要旨（和文）を記載して下さい。要旨のあとにキーワード（日本語）を3～5語明記して下さい。
6. 外国人名や和訳しにくい用語のほかは和文を原則とします。
7. 図表・写真は、モノクロームを原則的とし、そのまま製版できるように明確に作成してください。また本文中に挿入箇所を記入し、図○、表○として一連番号をつけて本文とは別に添付して下さい。特に写真は上下がわかるようにして下さい。一つの図に複数の図がある場合、a, b, c, などの記号を入れて下さい。
8. 図表・写真でカラーを希望する場合はその旨を明記して下さい。（実費は自己負担となります。）
9. 参考文献は主要なもののみとし、本文中においては該当箇所の右肩に順次片括弧で番号をつけ、参考文献の欄にはその番号を引用順に列挙して下さい。記入の仕方は以下を参考にして下さい。
 - ・原著の場合
文献番号） 著者氏名：題名．掲載誌名（略称）巻：通巻頁，発行年（西暦）
(例) 1) 田中康広，小島博己，吉田隆一，内水浩貴，山本和央，他：鼓膜緊張部癒着に対する cartilage tympanoplasty の有効性．耳展 52：16-22，2009.
2) Nakayama T, Asaka D, Okushi T, Yoshikawa M, Moriyama H, et al : Endoscopic medial maxillectomy with preservation of inferior turbinate and nasolacrimal duct. Am J Rhinol Allergy 26: 405-408, 2012.
 - ・単行本などの場合
文献番号） 著者氏名：題名．書籍名，編集者名：発行社名，発行年（西暦），頁。
(例) 3) 「尾尻博也：鼻副鼻腔 扁平上皮癌．頭頸部の臨床画像診断学，小立鉦彦編：南江堂，東京，2005 67-72.
4) Costerton JW, Stewart PS: Biofilm and device-related infections. Nataro JP, Blaser MJ, Cun-

ningham-Rundles S (eds) : Persistent Bacterial Infections, ASM Press, Washington, 2000, 423-439.

共著者多数の場合は5名まで記し、それ以上の場合、欧文では「et al」, 邦文では「他」と表記して下さい。

10. 英文抄録について

「綜説」「研究」「臨床」「インストルメント」「手技工夫」の原稿には、必ず英文抄録(200~250字)を添付して下さい。3~5語のkey words(日本語と同一)を付記して下さい。当編集委員会の定める校閲者の校閲を受けることになります。

【校正について】

学術論文の校正は著者校正を原則としますが、雑誌統一の都合上、術語などを多少修正することがあります。また各号の表紙に入れる題名は読者への便宜と紙面の都合上、編集部にて簡略化させていただくことがありますのでご了承願います。

【掲載費用について】

1. 「綜説」「研究」「臨床」「手技工夫」「境界領域」「解説」は、5頁までを耳鼻咽喉科展望会が負担致します。
2. 「診療の工夫」「IT 関連」「わだい」「サロン」「紹介」は、2頁までを耳鼻咽喉科展望会が負担致します。
3. 「インストルメント」「薬剤関係論文」は、原則として全額著者負担とします。
4. 図版、表組、トレースその他特殊印刷等に要した実費は著者負担となります。
5. 急載論文は、急載料を含む全額を著者負担とします。
※ 急載の希望があれば、原稿の表紙に「急載希望」と朱記して下さい。
6. 別冊は30部まで無料です(但し、急載論文、インストルメントおよび薬剤関係論文を除く)。
それを超える部数を希望する場合には、希望する追加部数を表紙に朱記して下さい。追加分は有料となります。

【個人情報について】

1. 個人を同定しうる顔写真や画像等を掲載する場合には、本人特定ができないような工夫を施し、本人あるいは保護者などの承諾を得てください。
2. 本文中の日付の表記は避け、「○日後」などの表現方法にして下さい。

【著作権について】

掲載された論文の著作権は、耳鼻咽喉科展望会に属します。

【倫理関連について】

ヒト(人間)を対象とした実験的研究を報告する際には、ヘルシンキ宣言を遵守するとともにその研究方法を十分に説明し、被験者の同意を得た旨の文章を記載して下さい。

実験動物については、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針(文部科学省)」もしくは「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」かつ各研究実施機関内における規程を満たし、当該研究が各倫理委員会の承認のもとに行われたことを記載して下さい。

【利益相反について】

著者は論文内容に影響を及ぼす可能性のある、報酬・助成金・寄付金・特許・株式の保有やその他の援助(機材提供や施設使用などを含む)のある場合、末尾にその概要を記載して下さい。

利益相反がない場合でも、利益相反に該当する事項がない旨を記載して下さい。

【オンラインジャーナルについて】

独立行政法人科学技術振興機構（J-STAGE）が運営する論文データベースを使い、耳鼻咽喉科展望に掲載された論文（※）を検索・閲覧することができます。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/orltokyo/-char/ja>

※ 耳鼻咽喉科展望掲載後 1 年を経過した論文が、PDF で全文を参照することができます。

パスワード入力は不要で、無料で閲覧可能です。

【原稿送付先および注意事項】

原稿および校正の送付先は以下宛にお願いします。その際、EX-PACK500、宅配便、簡易書留便などの必ず郵送記録が残るもので送付して下さい。発行後の原稿は原則として返却致しません。

〒105-8461 東京都港区西新橋 3 丁目 25 番 8 号

東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室内

「耳鼻咽喉科展望会」宛

電話 03-3433-1111 内線 3608

ホームページアドレス <http://www.jibitenbou.gr.jp>

振替 00190-0-58586